



平成 23 年 4 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社天満屋ストア
代 表 者 名 取締役社長 橋 本 和 雄
(コード番号 9846 大証第二部・東証第二部)
お問合せ先 取締役管理本部長
栗 延 章 裕
(TEL 086-232-7265)

特別損失の計上および業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成23年2月期決算において特別損失の計上を行いましたので、お知らせいたします。
あわせて、平成22年9月30日に公表いたしました平成23年2月期（平成22年3月1日～平成23年2月28日）の連結業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は、当連結会計年度において、「消費者金融会社等の利息返還請求による損失に係る引当金の計上に関する監査上の取扱い」に基づき、将来発生が見込まれる利息返還請求に備えるため、引当金の見直しを行い、これによる利息返還損失引当金繰入額 220 百万円を特別損失に計上することといたしました。

なお、当該事象による業績予想の修正につきましては下記の「2. 業績予想の修正」に記載しております。

2. 業績予想の修正

平成 23 年 2 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 22 年 3 月 1 日～平成 23 年 2 月 28 日）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	83,300	1,800	1,300	350	30.30
今回修正予想 (B)	83,539	1,877	1,500	312	27.04
増減額 (B－A)	239	77	200	△37	△3.26
増減率 (%)	0.3	4.3	15.4	△10.7	－
(ご参考)前期実績 (平成 22 年 2 月期)	88,020	1,367	828	457	39.58

3. 修正の理由

当連結会計年度につきましては、景気の先行き不透明感もあり個人消費は低調なまま推移したものの、梅雨明け以降の猛暑や年末以降の寒波の影響もあり季節商品が好調に推移したことなどにより、営業収益はほぼ前回予想通りとなる見込みであります。

利益面では、販管費の削減や子会社の収益力の改善もあり、経常利益は1,500百万円と前回予想を上回る見込みであります。また、経常利益の増加はありましたものの、前記「1. 特別損失の計上」により、当期純利益は312百万円と前回予想を下回る見込みであります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因により、予想数値と異なる場合があります。

以 上